

# 宮路拓馬 国会通信

## ■ 自民党大会 夏の参院選勝利に向け結束を確認

3月13日、自民党大会が、党所属の国会議員や地方議員、そして日頃から党を支えてくださっている全国各地の党員の皆様を含む3500人が参加して開催され、「新たな挑戦、躍動する日本へ～参議院選に勝利し、一億総活躍社会の実現へ～」との今年の運動方針が採択されました。

安倍晋三総理は党総裁としての挨拶の中で、「選挙のためだったら何でもする。誰とも組む。こんな無責任な勢力に負けるわけにはいかない」と、野党の連携の動きを批判し、「今年の戦いは政治に、国民に責任を持つ自公連立政権対民主・共産の勢力との戦いになる」と述べ、選挙戦の先頭に立って勝ち抜く決意を表明しました。

衆参同時選挙の予測も報道される中、鹿児島県では野村哲郎議員の参議院選挙とともに、伊藤祐一郎知事が4選を目指す知事選挙も実施されます。

これらの選挙に勝ち抜き、ふるさと鹿児島島の創生、そして、すべての人が活躍できる社会の実現のため頑張ってください！



(3月13日 東京都内会場)

## ■ 衆議院議員宮路拓馬君を励ます会の開催

3月10日、第2回となる「衆議院議員 宮路拓馬君を励ます会」を開催させていただきました。中央政財界に加え、地元鹿児島からも多数の方にお越しいただき、総勢500名を超える大盛況の会となりました。

発起人を代表して、総務省の大先輩である石原信雄 東京後援会長（元内閣官房副長官）の挨拶の後、①石原伸晃 近未来政治研究会会長（経済再生担当大臣）②岸田文雄 外務大臣 ③石破茂 地方創生大臣 ④森山裕 農林水産大臣 ⑤高市早苗 総務大臣 ⑥高木毅 復興大臣 ⑦河野太郎 行政改革担当大臣の7大臣をはじめ、多くのご来賓からあたたかい激励のお言葉をいただき、最後は、鹿児島後援会長である西郷隆文会長（西郷隆盛公の曾孫）による中締め「チェスト！」で会を閉じさせていただきました。

皆様方からいただいたご厚情をしっかりと胸に刻み、決意も新たに、さらに精進を重ね、国政の進展と郷土発展のため一層努力してまいります！



(3月10日 保岡興治代議士による乾杯)

## ■ JAグループ国産農畜産物商談会 を視察

3月10日、小泉進次郎農林部会長を筆頭とする党農林部会のメンバーで、JAグループが主催する「第10回国産農畜産物商談会」の視察に行っていました。

この商談会は、「元気な産地づくりと地域の暮らしへの貢献や国産農畜産物の販売力強化」の一環として毎年開催されています。鹿児島県からも4社（鹿児島協同食品【かごしま黒豚を使用したハム加工品・黒豚餃子など】、鹿児島くみあい食品【新ばれいしょ、スナッフえんどう等の農産物・黒酢各種】、JA食肉かごしま【鹿児島黒牛・かごしま黒豚】、JFA/JF 東町【鰯王カツ・愛胡カツなど】）が、鹿児島の特色を生かした高品質の商品を出展し、会場は多くの来場者による熱気に溢れていました。

私も鹿児島産の農産物のセールスマンを自任しておりますが、今後とも販路の拡大に向け、頑張っています！



(3月10日 東京ドームシティにおいて  
同期の加藤鮎子代議士と)

## ■ 28年度予算衆議院通過 景気回復のため一日も早い成立を

3月1日の衆議院本会議において、一般会計総額が過去最大の96兆7218億円に上る平成28年度予算案を自民、公明両党などの賛成多数で可決し、参院に送付しました。予算案は憲法の規定により参院送付後30日で自然成立するため、年度内の成立が確定しました。

世界経済が混迷している中で、我が国の景気回復を確かなものとするため、一日も早い28年度予算の成立が望まれます。



(3月1日 衆議院本会議場で記名投票)

## ■ 衆院予算委員会分科会で質問 焼酎の消費拡大に向けて

2月25日の衆議院予算委員会の第3分科会（外務省関係）において質問に立たせていただきました。

先月、韓国ソウルにおける東日本大震災の復興関連イベント（鹿児島県も参加予定でした）が地元自治体の反対によって中止に迫りやられたことを受け、韓国政府に対し、韓国国内における日本産品の風評払拭に協力するよう働きかけるべき旨、岸田外務大臣に対して訴えさせていただきました。

併せて、昨年、和食が世界遺産に登録されたことを受け、海外における日本産酒類の消費が拡大する中で、我がふるさと鹿児島の誇る焼酎の海外展開についても外務省として力を入れるべく訴えさせていただきました。



(2月25日 衆議院第3委員会)